

日 本 経 済 思 想 史 学 会

第 32 回 全 国 大 会

令和 3[2021]年 6 月 12 日(土)・13 日(日)

開催方法：Zoom によるオンライン開催

《 進 行 次 第 》

6 月 12 日(土)

13:00 開会

開会挨拶 日本経済思想史学会代表幹事 落合 功(青山学院大学)

-----* * * *-----

記念講演

13:05~14:00 鷲山 恭彦氏 (公益社団法人大日本報徳社社長、東京学芸大学名誉教授)

「大日本報徳社の歴史と現代」

総合司会：南森 茂太(長崎大学)

-----* * * *-----

シンポジウム「報徳と協同の思想 ―自治・実業・教育―」

司会：松野尾 裕 (愛媛大学)

14:10 課題の提起

14:20 報告 1：伊故海 貴則(立命館大学衣笠総合研究機構)

「明治 10 年代の岡田良一郎と静岡県政―「近代社会」形成下における「一致」実現の模索―」

14:50 報告 2：落合 功(青山学院大学)

「鈴木藤三郎と岡田良一郎」

15:20 報告 3：須田 将司(東洋大学)

「昭和前期の報徳教育―「長所美点」をめぐる「対話」の教育史―」

15:50 休憩

16:00 コメント：見城 悌治(千葉大学)

16:15~17:00 全体討論

パネリスト：鷲山 恭彦氏，伊故海 貴則，落合 功，須田 将司，見城 悌治
まとめ

-----* * * *-----

17:10～18:00 年次総会

6月13日(日) 自由論題

10:00～10:55 第1報告

報告者：謝 蘇杭(千葉大学人文科学研究院 特別研究員)

論題：「幕末の救荒実践としての実学的本草学——伊藤圭介と岩崎灌園の救荒実践を中心に」

司会者：青柳 淳子(大東文化大学ほか非常勤講師)

11:05～12:00 第2報告

報告者：南森 茂太(長崎大学)

論題：「神田孝平県令時代の「村会」における「道」創設構想」

司会者：堀 和孝(川崎市公文書館)

12:00～13:00 休憩

13:00～13:55 第3報告

報告者：木下 順(Independent Scholar)

論題：「第一回報徳講演会前後（1906～1908年）——栢山・安城・小田原」

司会者：見城 悌治(千葉大学)

14:05～15:00 第4報告

報告者：小嶋 翔(吉野作造記念館)

論題：「社会教育者としての安部磯雄—明治期社会主義思想と都市公共」

司会者：武藤 秀太郎(新潟大学)

-----* * * *-----

閉会挨拶 事務局

参加申込方法

下記の URL より 2021 年 6 月 7 日までにお申し込みください。お申し込みいただいたメールアドレス宛に大会用の Zoom リンク・ID をお送りします。

参加申し込みフォーム：<https://forms.gle/zyWLBVhw462cnjrs7>

大会事務局 〒004-8631 北海道札幌市厚別区大谷地西 2-3-1
北星学園大学短期大学部 山本慎平
E-mail : s-yamamoto@hokusei.ac.jp

〒850-8506 長崎市片淵 4-2-1
長崎大学経済学部 南森 茂太
E-mail : shigeta373mori@nagasaki-u.ac.jp

学会事務局 〒192-0395 東京都八王子市大塚 359
帝京大学経済学部 宮田純研究室
E-mail : jetjimukyoku@outlook.com